

企画総務グループ打合せ（平成 23 年度 第 3 回）議事録

- ・日 時：平成 23 年 10 月 4 日(火) 10：00～12：00
- ・場 所：JGS 会館 3 階中会議室
- ・出席者：菊池、佐藤、高橋、関、阿部、竹山、荒木、青木(事務局)
- ・欠席者：桑野、野島

1. 前回議事録等の確認

H23.7.26 第 2 回企画総務グループ幹事会議事録案 【別紙－1】

H23.8.3 第 2 回運営委員会議事録 【別紙－2】

↑会員サービス G：小学生を対象とした防災教育教材については、本部（広報委員会）で動きがあるため静観（題材の収集を実施中）。

2. 最近のスケジュール

第 3 回運営委員会：平成 23 年 10 月 13 日（木）

第 1 回評議員会：平成 23 年 10 月 27 日（木）

第 8 回 Geo Kanto：平成 23 年 11 月 10 日（木）、11 日（金）

3. 支部長特命事項対応他、運営管理上の報告・協議

(1) 評議員交代の連絡

東京都水道局 今井茂樹氏 ⇒ 木村康則氏（8 月 1 日付人事異動のため）

千葉県県土整備部 橋場克司氏 ⇒ 小池幸男氏（人事異動のため）

首都高速道路(株) 安藤憲一氏 ⇒ 小笠原政文氏（人事異動のため）

関東地整営繕部 遠藤淳一氏 ⇒ 林理氏（7 月 1 日付人事異動のため）

(2) 退会が決まった法人会員へのお礼状の件 【別紙－3】

↑ 3 月までさかのぼって、送付済み。

(3) 県 G における会長の提言に関する講演依頼について 【別紙－4】

(4) 【メール審議依頼・群馬県 G】 Fw: 行事開催の許可お願い 【別紙－5】

(5) 本部コンテンツによる支部の勉強会の開催について 【別紙－6】

↑ 本部講習会コンテンツ（平成 22 年度「続・土壌・地下水汚染の調査・予測・対策」の内容で、講師 2 名、合計 3 時間程度）

(6) 【メール審議】メディア懇談会での配布資料の掲載に関して 【別紙－7】

(7) 【メール審議依頼】防災・減災委員会シンポジウム開催に関して 【別紙－8】

↑ 学会誌 11 月号に会告掲載予定。

(8) 【至急：伺い】：書籍売り上げをもとにした関東地盤 DB 委員会の活動費繰り込みについて 【別紙－9】

↑ 委員会としては、基金にすると計画的に使わなければならないので難しいとのこと。

→ 本部からは活動費に入れてほしいとのことだが、繰越金額が大きいと問題になる。

(9) 【検討願い】平成 23 年度地盤工学会賞候補ご推薦のお願い 【別紙－10】

↑ 特になし。

(10) H23 年度予算執行状況（8 月末現在） 【別紙－11】

↑ ・地下水回復の委員会で予算不足（主に旅費。8 月末で 78%の執行率）。増額の希望あり。

→ 研究委員会 G で、関東外委員の旅費の支払い等について、ルールを検討していただく。

・ 公 2 の収入がないのは、行事が下期に集中しているため。

4. 開催結果, 進捗状況の報告

- (1) 「大いなる神奈川の地盤」(振替) 出版講演会開催のご案内 **【別紙-12】**
↑ 参加者 40 名. 書籍売り上げは 30 冊.
- (2) 地質・地盤リスクマネジメント全国大会 (シンポジウム・事例研究発表会) のご案内 **【別紙-13】**
- (3) 第 8 回地盤工学会関東支部発表会開催の案内 **【別紙-14】**
↑ 論文申し込み 120 件程度. 追加でグラウンドアンカー協会から 5 件, 関東地整から 1 件予定.
- (4) 工法協会交流会について **【別紙-15】**
↑ ・今回は液状化対策工法. 現時点で 10 協会が手を挙げている. 2 回に分けて開催か.
・出来れば 1 回にまとめた方が参加者にとっては魅力的.
・浦安市液状化委員会から 1 名講演をお願いしている.
・会員外への宣伝は, 千葉県グループを通じて依頼, 関東の地盤送付先にも案内.
- (5) 地盤工学会関東支部 第 3 回若手会員交流会 **【別紙-16】**
↑ 「計画」部門コーディネーターについては, 山梨県の方に依頼 (後藤先生を通じて).
コーディネータの交通費支給 (懇親会ご招待).
現時点では, 参加希望なし. 発表予定の学校の先生を通じて勧誘依頼.
- (6) 平成 23 年度 第 1 回評議員会の開催について **【別紙-17】**
↑ 特別講演会については, 単発でメーリングリストで案内予定.
- (7) 支部表彰規程について **【別紙-18】**
↑ ・関東支部賞①は, 「計画, 調査, 設計, 施工および計測等」.
・①~③の「関東地域での」の範囲の設定は悩ましい.
・応募推薦要領, 推薦書の案等も必要かもしれない.
・運営委員会に諮る (第二回評議員会→本部理事会→支部総会で承認を得て, 来年度からを目指して).

5. その他

(1) 退会届

- ・東京電力(株)福島第一原子力調査所 H23.8 4 級 組織廃止のため

(2) 次回予定

- ・11月24日 15時~

(3) ニュースレター

- ・現時点で, 原稿がないのでもう少し集まってから. 年 3 回発行は死守 (次回担当は, 竹山幹事).
- ・関東地整からの表彰についても掲載. 巻頭言は, 新しい副支部長 (内藤副支部長, 佐伯副支部長の順)

以上